

4 - 2 区域別・景観軸別の展開

国道 1 号



第二京阪道路

淀川・ひらかた水辺公園



穂谷川

(景観軸別)

(10) 国道 1 号・170 号

(11) 第二京阪道路

(12) 淀川

(13) 穂谷川

(14) 天野川

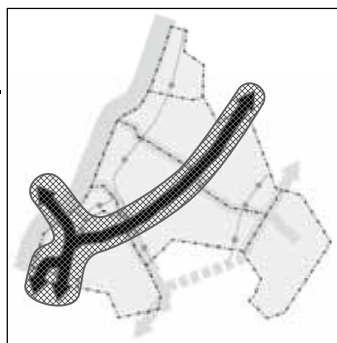
(10) 国道1号・170号景観軸

○課題と方向性

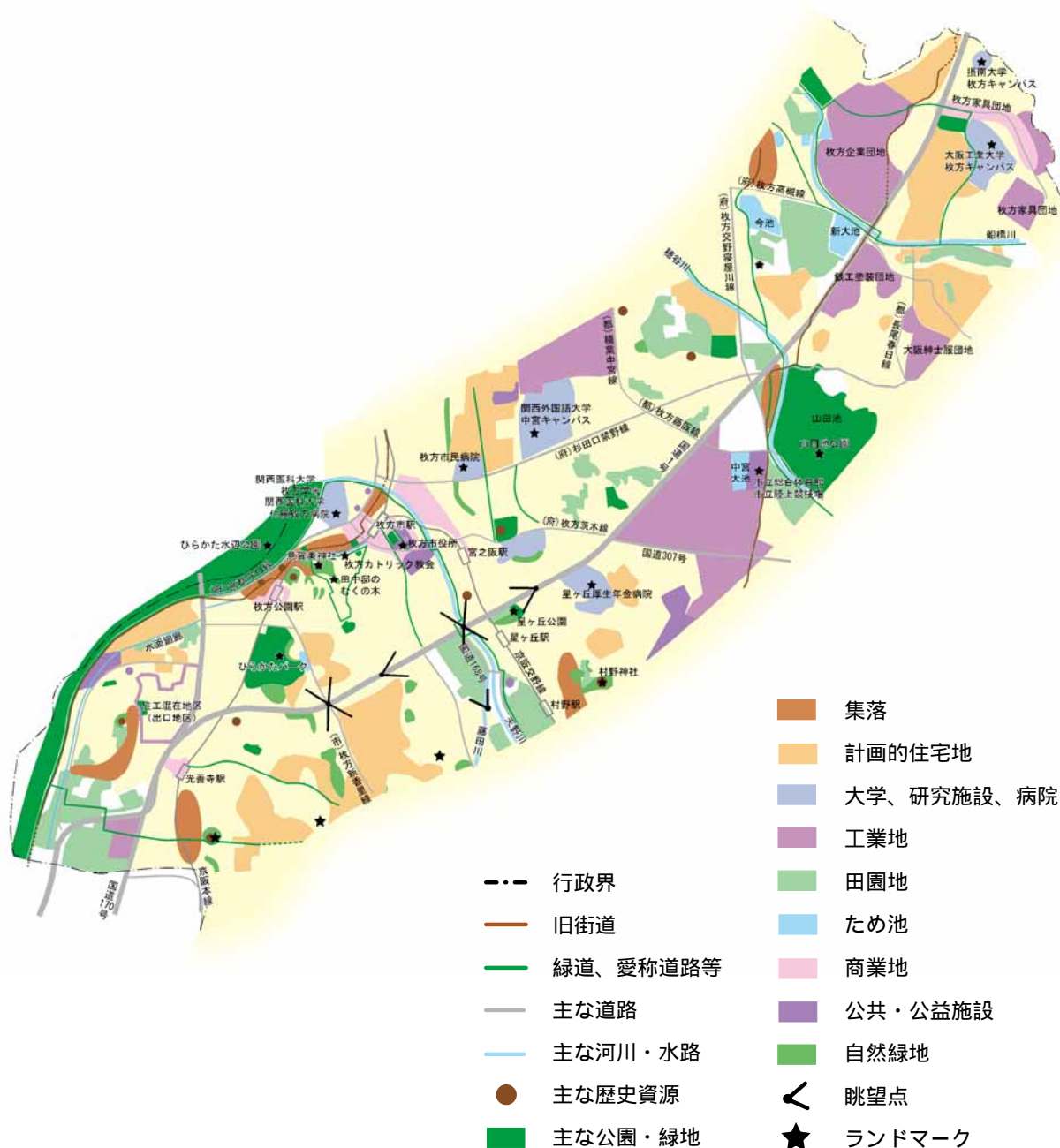
市域を南北に縦走する国道1号は、枚方市と周辺の都市圏とを結ぶ都市幹線道路です。その交通量は1日あたり約7万台にも達し、国道170号とともに車で訪れる人、通過する人が最もよく目にする枚方の一つの顔といえます。

沿道には、住宅地や農地と混在した工場、工業団地が展開し、また郊外型店舗の進出も多く、まとまりのない道路景観となっています。

今後は、都市の骨格の一つとしてふさわしい、うるおいと魅力のある沿道景観を育んでいきます。



国道1号・170号景観軸 区域現況図

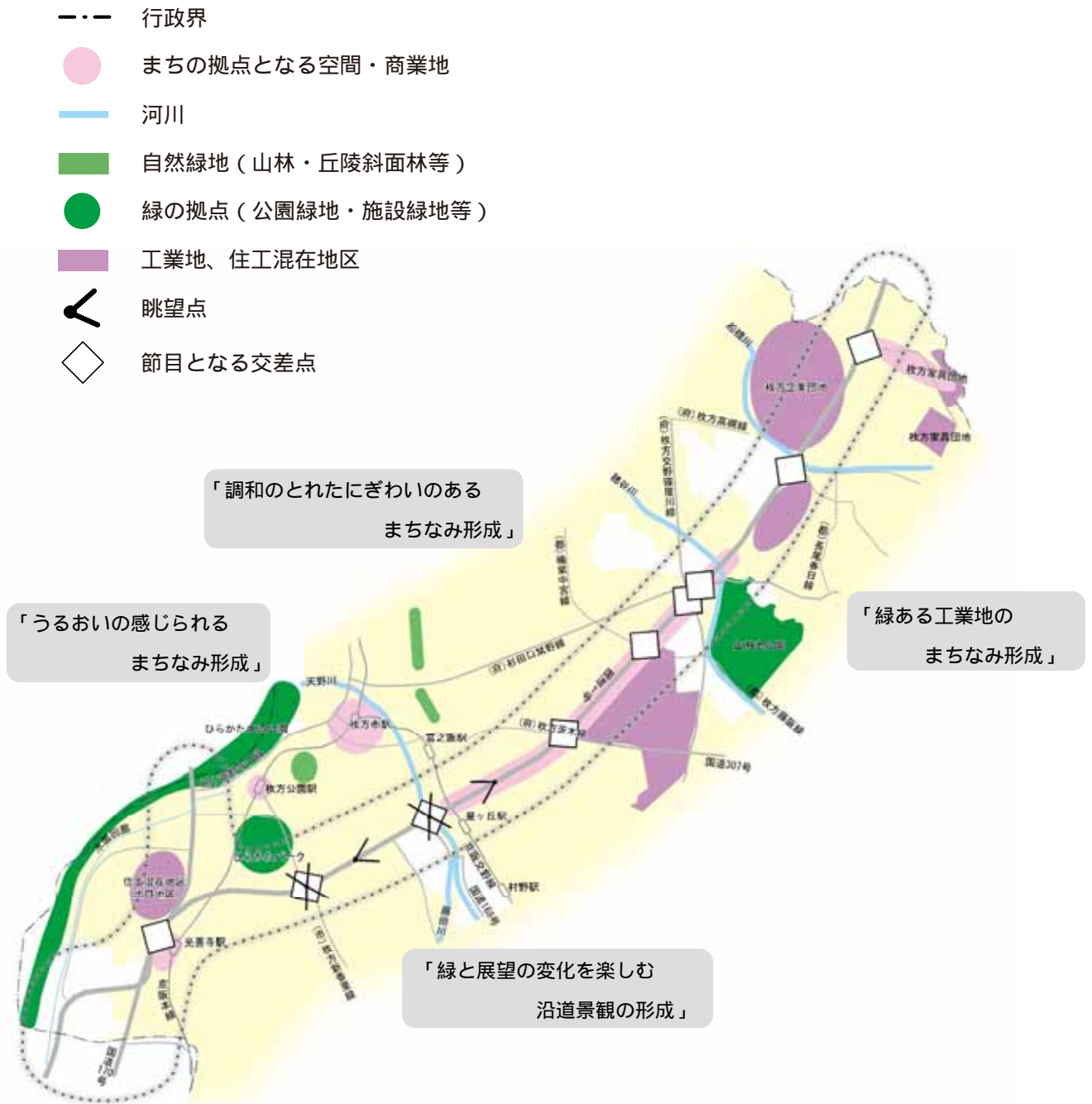


景観形成の方針

- 1．沿道の緑と沿道施設の総合的な景観形成
- 2．道路景観に変化を与える節目の修景と眺望の活用

国道1号・170号景観軸

景観形成概念図



○ 景観形成の方向

「緑あふれる道づくり」

- ・沿道施設の敷際や道路の緑化を行い、連続感のある緑豊かな景観をつくります。
- ・沿道斜面地に残る樹林の保全や法面の緑化を推進します。
- ・道路沿道に整備した街路樹や民有地内の緑化推進を図ります。

「人を引きつける魅力ある道路景観づくり」

- ・沿道の商業施設などを魅力あるものにするために、建築物等の色彩や配置・デザインについて配慮を促します。
- ・屋外広告物の適切な規制により良好な沿道景観の誘導を図ります。
- ・主要施設への分岐点となる交差点において、シンボルツリーやサインシステムなどによる特徴づけを行います。

「特徴ある眺望の保全・活用」

- ・天野川段丘斜面など丘陵部で得られる幅広い眺望を確保するために沿道施設の誘導を図ります。
- ・ランドマークとなる枚方パークの観覧車への眺望を守ります。

国道 1 号の街路樹



国道 1 号から望む
ひらかたパークの観覧車



国道 1 号沿道の商業施設



○課題と方向性

第二京阪道路景觀軸 区域現況図



景観形成の方針

1. 山なみへの眺望とみどりの連続性の確保
2. 交通結節点における良好なランドマークの形成

第二京阪道路景觀軸 景觀形成概念圖



○ 景観形成の方向

「生駒山系の山なみに調和する緑豊かな景観形成」

- ・沿道斜面地に残る樹林の保全や法面の緑化を推進します。
- ・道路沿道に整備した街路樹や民有地内の緑化推進を図ります。

「周辺の景観資源や交通の要衝にふさわしい景観づくり」

- ・国道 307 号交差部や枚方学研 IC、枚方東 IC 等の周辺にランドマークを形成します。
- ・周辺資源への進入路となる主要な交差点等において、シンボルツリーやサインシステムなどによる特徴づけを行います。
- ・道路と沿道建築物の敷地境界部における緑化、デザインの協調などにより、道路空間と一体となった魅力ある景観形成の推進を図ります。

沿道の遊歩道



沿道の緑化



-  地域のシンボルとなる空間
-  行政界
-  遊歩道など
-  旧街道
-  緑道、愛称道路等
-  主な河川・水路、ため池
-  自然緑地（山林・丘陵斜面林等）
-  公園緑地
-  田園地
-  商業地
-  工業地
-  大学、研究施設、病院
-  計画的住宅
-  旧宿場町、集落
-  歴史的拠点（社寺・史跡等）
-  公共・公益施設
-  眺望点
-  ランドマーク

